

# 会議顛末書

							記 録 者	戸 崎 祥 尚		
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	副 部 長	課 長	課 長 補 佐	主 係	査 長	グ ル ー プ 員	
	件 名	令和2年度第1回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会								
年 月 日	令和2年7月22日（水）									
時 間	午後1時30分～午後4時30分									
場 所	龍ヶ崎市役所5階第1委員会室									
出 席 者	<p style="text-align: center;">中山市長 ※挨拶，委嘱（任命）状の交付後退席。</p> <p>〈指定管理者選定委員会委員〉 川村委員長（副市長），末成委員（税理士），林委員（公募市民），飯塚委員（公募市民），菊地委員（総務部長），龍崎委員（市長公室長）</p> <p>〈事務局〉 企画課 木村課長，平野課長補佐，戸崎主査，石本会計年度任用職員</p> <p>〈所管課〉 文化・生涯学習課 松本課長，廣瀬課長補佐，武田課長補佐 コミュニティ推進課 川崎課長，鎌田主査 スポーツ都市推進課 足立課長，杉本課長補佐，山崎主幹</p>									
内 容	<p>開 会</p> <p>議 題 (1) 委員長の選出について (2) 令和元年度の指定管理適用施設における指定管理者による管理運営状況の評価について</p> <p>その他</p> <p>閉 会</p>									
情 報 公 開	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非公開		非公開（一部非公開を含む）とする理由			（龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例第5条第 号該当）  年 月 日				
			公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）							

発言者	発言内容
事務局	<p>定刻となりましたので、ただいまより、令和2年度第1回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会を開会いたします。</p> <p>本委員会は、7名の委員で組織されておりまして、本日は、出席の委員さんが6名、欠席の委員さん1名ということになっておりまして、龍ヶ崎市指定管理者選定委員会条例第7条第2項の規定に基づき、過半数のご出席がありますので、会議開催の要件を満たしておりますことをご報告させていただきます。</p> <p>また、当委員会につきましては、龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例に基づき、公開となっておりますが、今のところ、本日の傍聴人はおりませんので、併せてご報告をさせていただきます。</p> <p>それでは、まず、会議に先立ちまして、中山市長より委嘱状及び任命状を交付させていただきます。</p> <p>なお、委員の委嘱日または任命日につきましては、公募市民の委員を決定させていただきました5月1日付けとなっております。任期につきましては、2年となっておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>それでは、お名前をお呼びいたしますので、その場にてご起立ください。市長よろしくお願いたします。</p>
中山市長	(委嘱状授与)
事務局	<p>以上でございます。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、市長からご挨拶申し上げます。そのままお願いたします。</p>
中山市長	(市長挨拶)
事務局	<p>ありがとうございました。ここで、中山市長は、別の公務により退席させていただきます。</p> <p>それでは、今回の会議につきましては、委員改選後はじめて行う会議となりますので、委員の皆様方から自己紹介をお願いしたいと思います。</p> <p>まず最初に、末成委員からお願いたします。</p>
委員	(委員自己紹介)
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、本委員会の事務局をさせていただきます。企画課のメンバーを紹介させていただきます。</p> <p>(事務局自己紹介)</p> <p>ここからは、着座にて進行させていただきます。</p> <p>まず、本日の議題に入ります前に、事務局からのお願いになりますが、本会議につきましては、議事録作成のために、発言を録音させていただきます。ご発言の際には、お手元のマイクのボタンを押してから、ご発言をいただきますようお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の議題に入って参りたいと思います。</p> <p>まず、本日の最初の議題につきましては、改選後ということでございますので、委</p>

	<p>員長及び副委員長の選出となります。委員長選出までの間、私の方で進行役を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>当委員会の委員長及び副委員長の選出につきましては、龍ヶ崎市指定管理者選定委員会条例第6条の規定によりまして、委員の皆様の互選となっております。</p> <p>まず、委員長についてでございますが、いかがいたしましょうか。</p> <p>はい、末成委員お願いいたします。</p>
末成委員	<p>昨年に引き続きですね、川村副市長が適任だと思っておりますので、川村副市長よろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>ただいま、川村副市長と推薦の言葉がありましたけども、いかがでしょうか。</p> <p>異議なしということでございますので、引き続き、川村委員に委員長をお願いするということで決定させていただきたいと思ひます。</p> <p>それでは、川村委員には委員長席にお移りいただきたいと思ひます。</p> <p>ここで、改めまして、川村委員長よりご挨拶を頂戴したいと思ひます。川村委員長よろしくお願ひします。</p>
川村委員長	(川村委員長挨拶)
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>これより、議事の進行につきましては、川村委員長にお願いいたします。よろしくお願ひします。</p>
川村委員長	<p>それでは、会議の進行を務めさせていただきます。</p> <p>次にですね、副委員長の選出になります。副委員長につきましても互選となっておりますところでもございますが、私の方から提案させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、本市の実績のみならず、多くの自治体においても指定管理者選定委員としてご活躍いただいております、今日欠席でありますけども、流通経済大学の准教授であります坂野委員にお願いしたいと思ひますが、皆さんいかがでしょうか。</p> <p>よろしいですか。ありがとうございます。それでは、副委員長に坂野委員ということで決定とさせていただきたいと思ひます。</p> <p>次に、本日の委員会の議事録署名人を決めたいと思ひますが、今回は、末成委員と林委員にお願いしたいと思ひますので、よろしくお願ひします。</p> <p>それでは議題に入ります。</p> <p>令和元年度の指定管理適用施設における指定管理者による管理運営状況の評価についてでございます。</p> <p>管理運営状況の評価につきましては、各施設の所管課において、評価シートによる1次評価をすでに実施しております。</p> <p>結果につきましては、事務局より事前に配布がありました資料のとおりでございます。</p> <p>本日は、1次評価の結果を基に、委員会としての評価と意見について協議をして、それをまとめていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。</p> <p>それでは、各施設の評価に入ります前に、まず事務局からこの評価シートについてと、本日の評価の流れなどについて、説明をしていただきたいと思います。よろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>それでは、事務局の方からご説明させていただきます。</p>

まずはじめに、対象となる指定管理施設についてご説明いたします。

お手元に、本日配付いたしました資料D「対象施設一覧」ですね、こちらをご覧ください  
いただきたいと思います。

こちらをご覧くださいまして、この10件24施設の指定管理施設について、年度評価  
を行っていただきます。

続きまして、同じく本日配付しました資料C「令和2年度の会議の開催日程」をご  
覧いただきたいと思います。

こちららも評価の日程といたしまして、本日の会議で4件の評価。次回、8月5日に  
残り6件の評価を行っていただくようになります。

続く、8月19日の会議においては、今回と第2回の会議で委員の皆様からいただ  
いた意見を取りまとめいたしまして、指定管理者選定委員会の意見として、最終評価  
を確定する流れとなっております。

それでは、今度は具体的に評価シートに関してご説明をさせていただきます。

また、別な資料になりますけれども、事前配付させていただいた資料B「評価シー  
トの見方」というカラー刷りの1枚、両面刷りの資料をご覧くださいと思います。

1番上に、黒字で黒枠、白抜きで評価シートの見方という資料がございます。

指定管理の評価シートは、上から指定管理の概要、評価結果、総合評価、選定委員  
会の意見、管理運営実績データで構成されております。

この中の指定管理の概要についてですが、ここでは指定管理にあたっての基本的な  
内容ということで、施設の概要、利用料金制採用の区別、指定管理者の概要や、指定  
期間等を記入する基本情報を載せた部分となっております。

ここでの1番下の欄に、総合評価（年度評価）という記載ございますけれども、こ  
ちらにつきましても、評価対象年度の部分、ここでは、令和元年度について、わかり  
やすく濃くグレーで網掛けしてるかと思うんですけれども。

失礼いたしました、5年度が網掛けなってますけれども、網掛けをしてあります。  
すいません。ちょっとタグ付けの関係で、資料両面で、表裏が逆になってるかと思  
うんですけど、大丈夫でしょうかね。

1が、指定管理の概要の部分になります。基本的な指定管理の情報を載せている部  
分と、総合評価、各年度の評価が、枠の中にAからDまで記載されております。

続いて、2の評価結果の欄になります。この資料では、紙面の関係上、1ページに  
まとめてありますので一部しか載せておりませんが、有効性や効率性といった評価基  
準とその配点を掲載しております。

この資料で言いますと、配点が50点。ここにAからEまでの評価ランクを付ける  
と、この下に表がありますけれども、評価ランクSだと得点率100%、Aだと80%、  
Bだと60%ということです。仮に、B評価が付くとしたら、30点の枠で言います  
と30点×60%ということで、この欄の得点は18点になるというような構成になっ  
ております。

この枠の下に、評価の理由、要因・原因分析というのが1番下に括弧書きでござい  
ますけれども、実際の年度評価のシートにつきましても、ここに各課が行った評価の  
ポイントですとか、その理由を掲載しております。この理由に基づいて、SからEま  
での評価ランクで評価するというようなものとなっております。

同じ資料の裏面をご確認ください。

1番上に総合評価という枠がございます。ここではですね、先程行った各評価項目での得点を合計しまして、それに基づく評価ランク、管理運営状況の評価と改善事項について記載するようになっていきます。

先ほどの点数の合計が、90点以上になるとSランクとして総合評価の内容としては、特に優れているというような評価になります。60点から70点未満であれば、B評価ということで、概ね適正に運営されていると認められるというような評価になっております。

この総合評価Bというのは、今申し上げましたとおり、各評価項目でオールBを取ると、必然的にここがB評価に、総合評価がB評価になるというような設定となっております。

次に、その1つ下に括弧書きで、「龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見」という枠がございます。

ここに関しましては、先程ご説明いたしましたとおり、本日と第2回の会議で、管理運営に関して委員の皆様からいただきました意見を、事務局の方で集約いたしまして取りまとめた後にですね、年度評価に最終的に記載させていただく内容となっております。

この評価結果につきましては、各所管課を通じまして、指定管理者に送付いたしまして、必要な改善などに取り組んでいただくというようなことになっているものでございます。

最後に中段ですね、管理運営実績データという枠がございます。こちらの欄の中にはですね、これまでの評価ポイントで評価するにあたっての根拠データを示す欄となっております。開館日数であるとか、あるいは、イベントや事業の開催状況、内容といった運営状況や利用状況のほか、収支の内容等も1年間の管理運営状況を客観的に確認できるよう作成し、まとめているものでございます。

評価シートに関する説明は以上になります。

続きまして、評価の手順についてご説明いたします。

評価にあたりましては、まず、1次評価者であります各施設所管課から、評価内容についてご説明させていただきます。その後、委員の皆様から質疑あるいは意見を述べていただくようになります。

所管する施設が複数ある課におきましては、一括して説明をした後にですね、施設ごとに質疑と意見を述べていただきます。

本日予定しておりますすべての施設について、説明及び質疑を終了した後に、各施設ごとに、委員の皆様には2次評価を確定する作業を一括して行ってもらいたいと思っております。

事務局からの説明は以上でございます。

川村委員長	ただいま、事務局より説明がございましたけども、これについて皆さんから何かご意見、ご質問等があったらお願いしたいと思います。 飯塚委員、今の説明で大丈夫でしょうか。
飯塚委員	大丈夫です。
川村委員長	もし、無いようであれば、これから評価の方に移っていきたく思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。 評価につきましては、ただいま事務局で説明がありましたとおりですね、施設ごと

	<p>に所管課による評価結果の報告と説明の後に、ご意見であるとか、ご質問等をいただきたいと思います。</p> <p>そして、すべての施設と説明、ご質問の後にですね、本日の対象施設4施設について、最後一括して評価をまとめていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。施設が多いのでね、1施設につき20分程度を目安に進めていきたいと思いますので、進行にご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは最初にですね、文化会館と中央図書館から評価を行っていきます。文化・生涯学習課より、2つの施設一括してですね、評価結果についての報告と説明をお願いしたいと思います。</p>
文化・生涯学習課	<p>文化・生涯学習課です。よろしくお願ひします。</p> <p>それでは早速、文化会館、中央図書館の順でご説明申し上げます。文化会館の方からご説明をさせていただきます。</p> <p>文化会館につきましては、今回、指定管理の方が第2期目ということになります。1期目が、平成26年度から30年度として、第2期目が、平成31年4月1日から5年間ということになっておりますので、2期目の最初の年度ということでございます。</p> <p>お手元の資料に基づき、順次、ご紹介いたします。概要につきましては、変更ございませんので、時間の関係もありますので、割愛させていただきます。</p> <p>前回の「指定管理者の選定委員からの指摘事項」につきまして、若干ご説明いたします。</p> <p>昨年度の指摘事項としましては、ポイントとして大きく2つ。「若年層に人気の事業を実施するなど、利用者を増やす取り組みをしていただきたい」ということと、「コミュニティバスのダイヤ改正等により利便性が向上したことから、これを周知して、利用者の増加に結びつけるような取り組みをしてください」という2点でございました。</p> <p>その対応といたしまして、まず、子どもさん向けの映画ですとか、ぬいぐるみミュージカルの公演等の実施、あるいは、あとで説明いたしますが、延期になってしまいましたが、山崎まさよしさんと著名なアーティストを招聘してのコンサートを企画するなど、若年層、高齢者層以外の層にも来ていただけるような取り組みを企画実施したところでございます。</p> <p>また、文化芸術フェスティバル、毎年秋に開催しておりますが、こちらのパンフレットに、文化会館停留所を経由するバスの時刻表を掲載して、利用を呼びかけるといったような取り組みを実施してございます。</p> <p>続きまして、具体的な前年度の評価に移っていききたいと思います。2ページの方をご覧ください。まず、順番に上から参ります。</p> <p>1番の「有効性」につきまして、まず、(1)「施設の設置目的の達成に向けた取り組み」についてでございます。</p> <p>こちらは、平成31年の1月から令和元年9月、途中まで大ホールが改修工事のため、使用できなかったことを踏まえての事業計画ということでしたが、概ね予定通り実施されたところでございます。</p> <p>年度末につきましては、ご承知のとおり、新型コロナウイルスの騒動が発生いたしまして、施設の利用制限が課された中、事業の中止や延期などを適切に調整をして、</p>

推進が図られたところでございます。

また、様々な世代の方にご来場いただけるような事業の企画実施や、広報紙、ポスターあるいはデジタルサイネージ等での周知など、利用者拡大のための努力も見受けられたところでございます。これらを総合的に判断してA評価という評価といたしました。

続きまして、(2)番、「利用者の満足度」についてでございます。

資料の後ろの方、8から9ページあたりのアンケートの結果にもございますとおり、今回も利用者の皆様からの満足度評価が高く、これといった苦情も寄せられなかったという状況でございます。

また、以前は館の正面玄関の脇、軒下のところに喫煙のスペースがあったんですけども、健康増進法一部改正のタイミングで、喫煙スペースを駐輪場の端の部分に間仕切りを設置してこちらに移転させました。これによりまして、受動喫煙の防止だけでなく、見栄えも以前より良くなったということで、改善が図られたところでございます。これらも、総合的に評価いたしまして、Aという判断にさせていただきました。

次のページにいきます。

2番の「効率性」についてでございます。「指定管理業務にかかる経費の低減など」についてでございます。

まず、前年度の予算につきましては、適正に執行がなされたものと考えております。今回の決算の方を見ますと、単純に収支の差額だけ見ますと、約730万円程の余剰が出ているように見えるんですが、これは年度内に実施予定でありました、自主事業の山崎まさよしさんのコンサートが、コロナの影響で次年度に延期されることになってしまったため、その山崎さんサイドに払う事業委託費が残ったということで、その金額が700万ちょっとということですので、その分を差し引くと、収支はほぼトントン、若干黒字という程度でございますので、ほぼ適切に執行がなされたと判断いたします。

法令で定められた各種点検、専門的な設備管理などは、専門業者さんに業務委託して適正に実施され、一方で、職員らも業務の合間を縫って、自ら除草や剪定作業等を行って、効率的に施設の維持管理を行っていただいております。

施設の修繕等につきましては、大規模な改修につきましては、市の方で中期計画に基づいて適宜実施しておりますが、日常点検などで検出されました軽微な修繕等については、不具合による影響が大きくなる前に、指定管理者の判断で随時対応してもらっていきまして、館の運営に支障が出ないように配慮してもらっているところです。こちらはまずまず妥当であろうということで、Bという評価でございます。

続いて3番の「適正性」でございます。施設の管理運営の実施状況につきましてです。

事業者ということですので、働き方改革の趣旨を尊重いたしまして、職員に過度な時間外勤務が発生しないようにしたり、全職員が一定程度の有給休暇を消化できるよう配慮したりするなど、ワークライフバランスの方を考慮しまして、適正な労務管理が行われているところでございます。

また、各職員の能力資質向上のために、各種研修会や講座等に積極的に参加しております。前年度につきましては、延べで22名が参加したということでございます。

また、地域貢献という観点からは、今回初の試みといたしまして、長山中学校さん

に出向いて、子どもたちに地元出身のプロ奏者による、質の高い音楽を鑑賞する機会というのを提供しましたほか、5年ぶりとなります第九の演奏会を開催いたしました。多くの市民の皆さんが合唱メンバーとして参加して、好評のうちに終えるなど、地域の文化芸術発展にも寄与したところがございます。非常に頑張っていたいただいたということで、A評価とさせていただきます。

続きまして、(2) 4ページの方ですね、「平等利用、安全対策、危機管理体制」についてでございます。

施設の予約につきましては、使用日の属する月の6月前から受付を開始しまして、ケースによりましては、くじ引き等を行って使用者を決定するなど、公平な利用に努めているところでございます。

日常的には、職員による館の内外の見回り、それから、防犯カメラ等で危険箇所、不審者等をチェックいたしまして、事件・事故の発生抑制、防止に努めているところでございます。

年度末の新型コロナウイルス感染拡大の状況下におきましては、市と密接に連携を図りながら、施設の利用者制限、それから事業の中止、延期等の措置を速やかに決断しまして、また、利用者の皆さんに注意を喚起するなど、入口のところに大きな看板を立てて注意を喚起するなど、適切な対応をしていただいたというところでございます。こちらも妥当に行っていたということで、B評価となっております。

最後、総合評価でございますが、昨年度におきましては、申し上げましたとおり、上半期に大ホールが改修工事のために使用できなかった中、それを見越して計画的に事業を実施したところでございます。

中学校での芸術鑑賞祭など、新たな試みもあったほか、体育コンサートの事務局として尽力し、市民と共同で事業を成功裏に収めております。

年度末には、新型コロナウイルス感染症拡大という、過去に例のない特殊な状況下での管理運営となりましたが、施設を予約していた利用者への事業延期、中止の要請や使用料払い戻しの手続き、自主事業の延期に係る関係者との調整、チケットを購入した方への連絡、来館者の皆さんの感染防止対策など、非常に多忙の中でも市と逐一連携をしながら、迅速かつ適切に対処していただいたため、大きな混乱も生じず、また、来館者の皆さんや職員の中にも感染者が発生していないという状況でございます。

このようなことを踏まえまして、文化会館の指定管理者として良好な管理運営をしていただいたと判断し、担当課としては、総合評価をAとさせていただきます。

今後の改善事項としましては、さらなる利用者の拡大を図るためには、普段、会館をあまり利用されない層の方に関心を持っていただくことが重要でありますことから、コロナの影響で昨年度実施に至らなかったアンケート調査、こちらをできるだけ早期に実施していただいて、ニーズを把握して事業に反映できるよう努めていただきたいと思います。

また、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期していただいて、来館者の皆様、そして、職員が安心安全に施設を利用できるよう努めていただきたいと思います。以上でございます。

続きまして、資料2、龍ヶ崎市立中央図書館です。

指定管理者は、東京に本社があります「シダックス大新東ヒューマンサービス株式



会社」で、第1期の5年目、最終の年度になります。

まず、前年度、平成30年度の実績について、ご指摘をいただいた対応についての説明です。

今回は、総じて良好な運営という評価をいただきましたけれども、ご指摘事項は2点ございました。「貸出冊数を増やす努力を行うこと」、「子ども読書活動推進の継続を実施すること」でございます。

貸出冊数を増やす努力としまして、行ったんですけれども、実績は、9ページの利用状況のとおり、貸出冊数が28万5,882冊となっています。

「1階和室の改修工事のために、1ヶ月あまり休館したこと」、「3月に入りまして、コロナ対策のために、館内利用の制限を行ったこと」が影響をいたしまして、前年度と比較しまして、5.7%減になってはおりますが、終戦記念日や動物愛護週間にちなんだ講演会を開催しまして、そのテーマに合わせて企画展示を行ったり、年始には福袋ならぬ福ブックを用意するなど、様々な新規事業を実施して、貸し出しの利用につなげる取り組みを行いました。

子ども読書活動推進の継続実施につきましては、おはなし会やぬいぐるみのおはなし会など、人気のある事業を継続して実施しましたほか、小学校、保育ルーム、障がい児通所支援事業者であるつぼみ園へ出前講座を実施して、館内のみならず、積極的に図書館施設の外に出て、子ども読書活動の推進事業を展開しております。

また、学校図書館司書に向けた講習会、学校で読み聞かせ活動もしているボランティア、一般に向けた読み聞かせ講習会などを実践しまして、子どもの読書を支える大人の育成にも力を入れるなど、前年度より充実した取り組みが行われました。

次に、令和元年度の評価に移ります。項目ごとに報告がありますが、主な部分のみ説明いたします。

#### 1 「有効性」。

当市の市長公室企画課が主催しました、公共施設の市民フォーラムに置きまして、図書館がテーマとして取り上げられたのを機会に、企画課に開催協力するという形で、このフォーラムに参加しております。フォーラムのテーマは、「ずばりどうする図書館」というものでした。

会場提供や事業説明について行ったのはもちろんなんですが、当日のワークショップで作成された模造紙3枚分にも亘る、意見を集約したものを館内に掲示したり、いただいた意見について、回答を付けて図書館のホームページで公表したりと、フォーラムの成果を図書館運営に反映しております。

#### 2 「利用者の満足度」。

利用者アンケートでは、継続して高評価をいただいています。

また、このアンケートやご意見箱に寄せられましたご意見に応える取り組みも行ってございまして、館内でWi-Fiが使えないエリアがあるという利用者からのご意見をいただければ、Wi-Fi環境を改善し、棚の前に置いてある椅子に座った利用者から、頭がぶつかるのでどうにかして欲しいという意見があれば、高さを変えた椅子を配置するなどして、些細な意見にも応えております。

図書館の全体の利用のルールは条例や規則で定められていますので、対応できる範囲ではあるんですけれども、利用者に真摯に向き合ってその要望に応じていると思います。

	<p>3「適正性」です。</p> <p>(1)(2)はございますが、(1)の2に触れました、研修についてです。</p> <p>先程も申し上げましたが、工事期間は1ヶ月位ありましたので、その休館を利用して、館長、副館長はじめ、9名と一緒に視察研修を実施しています。土曜、日曜、祝日も開館しております、しかも1日3交替勤務という状況ではなかなか難しいところなんですけれども、一緒に研修を実施するなど研修に力を入れています。</p> <p>研修の報告については、月に1回休館日に開催される全体ミーティングで共有されています。</p> <p>(2)ではコロナ対策のため、市の方針によりまして、3月11日以降座席利用を中止するなど、利用制限を行うことになりましたが、当課と連携しまして、迅速に対応していました。</p> <p>総合評価にも記載したことなんです、研修や、特にコロナ対策のために、ほかの図書館と情報共有を行うことが増え、これまで以上にネットワークの構築が進みました。</p> <p>図書館は、利用料が発生しない誰でも利用できるオープンな施設という、少し特異な施設とも言えますので、何といたしてもほかの図書館の様子が1番参考になり、ネットワークが重要になってきます。</p> <p>コロナ対策では、苦勞も多いたるところなんです、そのコロナで転んでも何かしら得るものがあるという、タダでは起きない精神というのも評価できると思います。</p> <p>最後に、課題といたしまして、雑誌スポンサー制度が軌道に乗らないというようなことを書きましたが、平成27年度から令和元年度まで、5年間の指定管理期間の最終年度でもありましたので、全体とした、その集大成として行く気合いの入った年度であったと思い、全体評価が80点、総合評価Aとなっております。以上です。</p>
川村委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの文化・生涯学習課より説明がございましたが、まず文化会館について、皆さんからご質問とかご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。</p>
末成委員	<p>ちょっとご確認させてください。1番基本的なところなんですけどもね。</p> <p>10ページの1番最後の、最後の行のところの、事業収支差額729万とありますが、この扱いは最後はどうなるんですかね。</p>
文化・生涯学習課	<p>先程も申し上げましたとおり、本来であれば、前年度のうちに、山崎まさよしさんのコンサートの事業費として、その700万ちょっとのお金を払う予定だったんですが、コンサート自体が今年度に繰り越しましたので、このお金もほぼ繰越ということになりますので、実質、ここには730万とありますが、この金額がそのまま残ってポケットに入る訳ではなくて、次年度に繰り越されるというようなイメージですので、特別に返金をするといったことではございません。</p>
末成委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>行政の色んな処理は、単年度処理なんですよね。繰越っていうのはこういう形でね、一般の民間企業で繰越というのがありますけどもね、これは、新しい年度のこと、また予算を組んだ上でやるのが正解じゃないですかね。公会計っていう面から考えるとね。</p> <p>だから、一旦返納していただいて、それから再度また新しい事業費として、今年度</p>

	<p>のところで追加するっていうのが正しい処理じゃないのかなと思うんですけども。一般の私企業会計だったらこれでもよろしいんですけどね。市の会計なんかでもそうですよね。その後繰越っていう、剰余金として置いときますけども、また次の年度で、令和2年度のところで、新しい予算として、この山崎さんの企画っていうことで、判を付けるっていうのが一般的じゃないかなと思うんですけど。</p>
文化・生涯学習課	<p>おっしゃるとおりだと思うんですが、そもそもの山崎さんのコンサートが3月に企画されていたもので、コロナの影響で、3月1日だったものが30日にまずなって、やっぱりそれでも無理だと。じゃあ、次年度6月にしようといったようなことでしたので、なかなか、その次年度の予算に付けるっていうのが、タイミング的に難しかったのかなと、ある種ちょっとやむを得ない処理だったのかなというふうには考えます。</p>
川村委員長	<p>基本的に、末成さんの意見のとおりだと思いますけども、やっぱり期限であったと思います。</p>
末成委員	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
龍崎委員	<p>2つ程聞きたいと思います。</p> <p>若者層をターゲットとした工夫ということで、色々考えていただいたと思うんですけども、その解釈というか、考え方を聞きたいんですけど。9ページですが、9ページに1番上に(5)で来館者のリピート率ってあるんですけど、リピート率が、4分の3リピート率が向上してるということですが、このリピート率っていうのは、向上したほうがいいのか、それとも色んな方に、新たな方に来てもらって、文化会館の良さを経験してもらおうと。このリピート率の考え方っていうのは、事務局としてはどんな考え方でいるのか確認したいんですけど。</p>
文化・生涯学習課	<p>確かに、この数値は何%がベストなのかと言われますと、正直、悩むところではございます。もちろん、1度、例えば、フェスティバルのような催しに来ていただいて、とてもよかったと、是非来年も来ようと言って来ていただくというのも非常にありがたいことではございますし、また、新たな試みをして、今まで1度も来たことが無かった方、新規の方が増えるというのも、一方で良いところではございます。ですので、データとして、以前にも来たことがありますかという質問をしておりますので、数値としてちょっと掲載しておりますが、このパーセンテージの割合、いくつをベストと考えているんだと言われると、正直、ちょっと悩ましいところではございますが、リピーターもたくさん来ていただき、新規の方もたくさん来ていただき、結果的にトータルの利用者、来館者の方が増えていくことが望ましいと考えてございます。</p>
龍崎委員	<p>私もそういうふうに考えていたので、大変安心いたしました。よろしく願いいたします。</p> <p>それに付随しまして、これまでは、来館者の方にアンケート取ったということなんですけど、今度は、使っていない方、こういった方に幅広くアンケートを実施するというところで、是非ですね、幅の広い方々に色んな機会を通してですね、アンケート調査をして、色んな意見、色んな層からの意見を聞いていただきたいと思います。これ要望です。</p>
林委員	<p>舞台裏の控え室ございますね。狭いところだと思うんですが、換気の方は十分でございませうか。</p>

文化・生涯学習課	大ホールの空調自体が、常に外の空気を取り入れるシステムになっておりますので、扉を開けてないから換気してないという訳ではない構造でございますので、その辺は大丈夫です。
林委員	今一番、新型コロナウイルスでの感染拡大対策が、今まで以上に管理が大変かと思いますが、よろしく願いいたします。
飯塚委員	職員の資質、能力向上のための取り組みということで、具体的にどのような教育、項目をされているか、ちょっと気になりました。
文化・生涯学習課	具体的には、茨城県の公立文化施設協議会というところが主催しております、各種研修会とか講習会などに出席するといったところがメインどころでございます。 例えば、水戸の県民文化センターなどで開催されているものでございます。 各自治体の自主文化事業についての情報交換などを行いましたり、それから舞台とか音響とか、照明技術についての技術研修会といったものにも参加してございます。 また、龍ヶ崎市の方が主催しております、職員の交通安全教室と、そういったものにも積極的に参加していただいて、啓発の方も行っているところでございます。
菊地委員	同じく3ページの適正性のところで、去年、坂野委員からご指摘があったんだと思うんですけど、敷地内の除草剪定は職員でやるのがいいのか、委託にした方がいいのか、そこら辺の費用的なそのバランスとか、どうなんだというご意見と、あと、時間外が月45時間以下で、年間5日以上の有給休暇を取得させるなどっていうところで、これって労基法の最低基準なので、逆に言うと、これ以上時間外させたり、これ以下の年次休暇だと罰せられてしまうところなので、それで、この書き方だとA評価になっているので、わかってる人が見ちゃうと、これで何でAなんだって言われかねないのかなっていうのは思いました。さっきみたいに、研修やってるとか、そういうところで実績上げてきてるよとかって言ったところを強調した方がいいのかなっていうふうに思いました。以上です。
川村委員長	1つだけ、職員の間に応援体制が構築されてるって書かれているんですけども、具体的に紹介する例があれば、何かありますか。
文化・生涯学習課	そうですね。以前は、歴史民俗資料館なども財団の方だったんですけども、歴史民俗資料館の方は直営になりまして、今度、農業公社の方にも財団の職員がいらっしゃいますので、時期的なものによって、お互いに助っ人に出たりですとか、あるいは、文化会館の催し物などを湯ったり館の方で計上していただくといったようなことで、お互い同じ財団でやっておりますので、連携を図りながら、その辺をやっているということで伺っております。
川村委員長	今の時期常時イベントが無い中で、お互いに協力できる部分もあると思いますので、是非そういう体制でお願いしたいと思います。 あと1つだけ意見として、駐車場の方から玄関までの誘導部分について、結構、草が生えてるなど、常に良い景観にできるように努めていただきたいなっていうふうに思いますので、その辺は、意見としてお願いしたいと思います。 以上で、文化会館の方については終わりにさせていただきます。続いては、中央図書館について、皆さんからご意見、ご質問があったらお願いします。
龍崎委員	図書館につきましてはですね、大変、シダックスの方で、よくやっていただいているというふうに私は思っております。特に、新規事業をですね、数多くやっていただ

	<p>きまして、大変結構なことかなというふうに思っております。</p> <p>私の方から1点だけで要望しますけれども、文化会館も一緒なのですが、危機管理体制ですね。どうしても今のご時世なので、新型コロナ対策ということで、ここには記載されているんですけども、やはりお年寄りも多数来ますので、やはりその倒れたり、そういった時の救急対応ですね。具体的に言いますと、AEDの訓練と申しますか、そういったものもですね、油断せず、定期的に各職員が研修を行っていただいで、その時には、適切な対応ができるように、これも、管理者の方にはお伝えいただければと思います。</p>
末成委員	<p>このシダックスさんがね、本来はこれお弁当屋さん、給食屋さんなんです元々は。それで、新しい、図書館に業務参入されて、龍ヶ崎の方で業務を引き受けて5年。これまで、5年の間にだんだんだんだんこう改善されていってね、もう最後、この主管課によりますと全部オールAっていう、非常に改善なされていい評価をいただいております。</p> <p>それですとね、やはり今後、特に私の方が言うことは無いんですけどもね、昨年もちよっとお願いしましたけども、幼児や小中学生、子どもですね、読書体験というのが、将来の読書にも多大なる影響が及びますので、やはり図書館の活動として、子どもたちの読書習慣ということを柱に据えてですね、今後も継続して活動していただきたいなと思っておりますので、よろしく申し上げます。</p>
川村委員長	ありがとうございますほかに。はい、お願いします。
飯塚委員	初歩的な質問ですけども、入館者数っていうのは、実際どのような形でカウントしてるのでしょうか。貸し出しとかそれじゃなくて。
文化・生涯学習課	玄関の入口にセンサーがありまして、そちらでカウントしております。
飯塚委員	ということは、行ったり来たりした場合には、ダブルカウントとかそういう形の可能性がありますよね。
文化・生涯学習課	はい、あくまでもセンサーが感知した数なので、同じ方が3回出入りすれば3人というようになります。
川村委員長	ほかにございませぬか。はい、お願いします。
菊地委員	取り立てて昨年ということでは無いんですけども、以前に、粗暴者っていうんですか、クレマーみたいな方がいらっしやいまして、ほかの来館者の方にはかなりご迷惑をお掛けしたっていう事例があったと思うんですけども、だいぶ職員側にも問題があったという報告があったと思うんですが、昨年度については、こういうことはもうすべて改善されているということではないでしょうか。
文化・生涯学習課	指定管理者からの報告では、迷惑利用者がいた場合には、逐一こちらの課に相談が寄せられるんですが、前回のような、ほかの利用者の方にご迷惑をかけるような利用者というのは、今のところ出ておりません。
川村委員長	アンケート調査の中で、資料数とか資料の質、種類が不満の数があったりとか、あと施設整備で不満の方が多かったんだけど、具体的に、例えば施設なんかスペースの問題なのかなと思ってるんですけど、何かあります。
文化・生涯学習課	具体的にどういうことか、どういうご意見が出ているかというのと、やはり蔵書の数が、スペースが狭くて本が置けないということと、それから、今、どうしても皆さん

	<p>あちこちの図書館に足を運んで、目が肥えていらっしゃると思いますので、そこを基準に見て帰って来て、図書館にカフェスペースが欲しいとか、休憩スペースが欲しいという要望があって、施設への評価が若干下がっていると思います。</p> <p>今現在は、本が100%入っている状況で、買った本の分だけ本をリサイクルブックにして、市民の皆さんに提供するということが続いていますので、本を買うその判断というか、基準については、図書館は厳しく選定を行っているところです。</p>
川村委員長	<p>今、コロナ感染防止対策に努めておりますが、新しい生活スタイルというか、新しい形の中では、龍ヶ崎は分館ありますよね、そういう分館、サテライト機能っていうのがかなり有効になってくるんじゃないかなって思うので、あまりこう機能していないような分館もあると思いますので、そういったところも少し、機能を評価してみたらいいかなと思ってるんですが、その辺は考えてますか。</p>
文化・生涯学習課	<p>今年度、ちょうどご指摘があったことを実現するような事業がございまして、各コミュニティセンターの図書室を回って、今後どのように活用していきたいか、直接ヒアリングをして、報告にまとめていく予定でございます。</p>
川村委員長	<p>わかりました。ありがとうございました。</p> <p>ほかにはありませんか。末成委員お願いします。</p>
末成委員	<p>今、副市長からお話がありましたけども、やはり図書の質、それから種類のところですけども、実は、近隣の市町村の図書館と比べて物理的にね、すごく狭いということで、お客様もその辺のところ感じてるんですよ。ですから、できれば蔵書を増やして対応するのが1番よろしいでしょうけども、その前に、物理的に増築するとかも必要かなと思いますけどもね。</p> <p>それと、私はよくこのアンケート調査だけじゃなくてですね、ネットの口コミ情報を確認してるんですよ。そうしますとね、ちょっと図書館の中は少し暗いかなという意見があったものですからね、その辺のところもう1度再確認していただいてね、照明をもう少し照度を上げるとか、本を読みやすくする環境を整えるっていうのも必要かなと思いますけどもね。アンケートでやるだけじゃなくてですね、Googleの地図のところに、口コミっていう欄があります。そこをちょっと見ていくと、割とこの図書館に関しては、高評価の意見が多かったんですけどもね、やっぱりちょっと資料数が少ないとかね、近隣の図書館より、ちょっと規模が小さいということだと。それから、全体的に少し暗いかなっていう意見がありましたので、ちょっと視点を変えて、そういう口コミも参考資料にして、図書館の方も、口コミを見ながらそれに対応していければ、尚更、よろしいのかなと思いますけどもね。以上です。</p>
川村委員長	<p>ほかに無いようであれば、以上で終了とさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>次に、市民活動センターになります。コミュニティ推進課より、評価について説明をいただきたいと思います。よろしくをお願いします。</p>
コミュニティ推進課	<p>市民活動センターを所管しておりますコミュニティ推進課でございます。私、鎌田と申します。どうぞよろしくお願いたします。</p> <p>それでは、お手元の資料に基づきまして、市民活動センターの令和元年度の管理運営についてご説明いたします。</p> <p>その前に、申し訳ございませんが、資料の修正をお願いいたします。お配りいたしました資料7ページでございます。7ページ中段にございます、利用状況、そちらの</p>

実績欄で、令和元年度の来館者数ですが、2万4,451と表記されておりますが、正しくは2万4,551人です。お詫びして訂正いたします。

それでは、まず、1ページの市民活動センターの指定管理の概要についてです。

平成27年度より、「NPO法人茨城県南生活者ネット」が指定管理者として管理運営を行っており、昨年度、令和元年度末で、5年間の指定管理期間の満了を迎えましたが、また本年度から、令和6年度末まで、引き続き、同センターの指定管理者を務めていただきます。

続いて、前年度指摘等事項への対応ですが、「来場者と比べ、アンケート回答者数が少ないことから、回答者を増やす取り組みの継続」及び「団体の構成は高齢化が進んでいることとみられることから、若年層などの参加を促す活動を実施し、市民の社会貢献活動をさらに活性化するように取り組んでいただきたい」とのご意見をいただきました。

このご意見を基に、令和元年度の対応といたしまして、まずアンケート調査についてでございますが、アンケート実施時期と新型コロナウイルス流行に伴う、感染防止の臨時休館時期が重なったため、調査実施自体ができておりません。

なお、今後におきまして、アンケートの実施時期や回数を見直しをはじめ、改善のための検討は、継続して取り組みたいと考えております。

そして、もう一方の、若年層などの参加を促す活動を実施し、市民の社会貢献活動をさらに活性化するような取り組みにつきましては、昨年2月に開催の市主催により、市内市民活動団体が一堂に会して日頃の活動の発表を行う、「龍ヶ崎市民活動フェア in サプラ 2020」において、同フェアにはじめて、本市内の4つの高校に参加を呼びかけましたところ、県立高校の3校に参加していただき、各クラブの活動について、日頃の成果などを発表いただきました。

また、同じく今回はじめての取り組みといたしまして、市内の流通経済大学硬式野球部より、同フェアの会場整備やイベントの支援などに取り組んでいただいたことで、若者世代の活動に活性化が図られたものと捉えております。今後も引き続き、若者世代の市民活動への参加について、活性化に努めて参りたいと考えております。

続きまして2ページでございます。

1「有効性」、「施設の設置目的の達成に向けた取り組み」についてです。

(1)の「施設の設置目的の達成に関する取り組み」等につきましては、令和元年度の管理運営目標値であります、年間利用者数2万2,500人、登録団体数145団体に対して、登録団体数は目標に達しなかったものの、来館者数につきましては、新型コロナウイルスの流行による利用自粛や約1ヶ月にわたる臨時休館の影響を受けながらも、年間利用者数は2万4,551人と、目標を2,000人程上回っております。

また、その他の評価理由等については、記載のとおりでございますので、説明を割愛させていただきます。

次に、(2)「利用者の満足度」についてです。

例年実施しております来館者対象アンケートは、先程述べましたとおり、新型コロナウイルスの感染防止のための臨時休館時期が重なるという不可抗力により、調査自体が実施できていないことから、本項目は、今回評価外といたしました。

また、⑤の項目について、今年度からの新たな取り組みとして、同センターの登録団体が出店するフリーマーケット「市民活動応援市」において、団体が活動していた

多く機会とするとともに、来場者の増加を図るものとして、小学生から募集した絵画の表彰と展示を行ったほか、親子で参加できる竹工芸教室の開催場所を、先程の市民活動フェアに改めたところ、来館者も多く好評を得られたものであります。

続きまして3ページをご覧ください。

2「効率性の観点」について、(1)「指定管理業務に係る経費の低減」等については、昨年度と同様の取り組みであることから、B評価としております。

そして、次の項目3「適正性の観点について」ですが、項目③「地元貢献のための取り組み」については、先程にも話題にいたしました。市民活動フェアでは、若者の市民活動参加のきっかけづくりのさらなる強化を図り、竜ヶ崎一高による吹奏楽部の演奏発表をはじめ、竜ヶ崎二高の各学校家庭クラブ、竜ヶ崎南高校の家庭クラブにより、ステージ上から来場者への発表を行ったほか、文部科学省より、スーパーサイエンスハイスクールに指定されております、竜ヶ崎一高及び竜ヶ崎二高の学校家庭クラブの取り組みについて、パネル展示による発表を実施することができました。

なお、同フェア会場のショッピングセンターサプラの担当者の方より、同会場を利用した最近のイベントでは、1番の観客数が出ていたとの感想をいただいたこともあり、各学校の取り組みを、多くの皆様に知っていただくための好機になったとともに、高校生にとりましても、日頃の活動を発表する機会としても、良い機会になったと考えております。

また、流通経済大学硬式野球部より、同フェアの会場の設置、撤去及び同フェアにおいて、龍ヶ崎市スポーツ交流協会が主催しました、2020年東京オリンピックの事前キャンプ地及びホストタウンを務める国々のPRイベントに、運営支援を行っていただいたことで、若者世代に当市の市民活動団体の取り組みを知っていただくとともに、市民活動団体にとっても、同大野球部との交流の機会を持つ良い機会になったと考えております。

なお、今後は、同大から市民活動団体へのさらなる支援協力のみならず、昨年度は、市民団体が同大学の学園祭「つくばね祭」に出展及び活動紹介を行うなど、相互交流を進め、当市市民活動団体の枠組みを超えた、さらなる強化に努めたいと考えております。

続きまして4ページでございます。

(2)「平等利用、安全対策、危機管理体制」においても、事故発生等はございませんでした。

なお、こちらの取り組み内容も昨年度と同様の取り組みを行っていただいたほか、市の要望を受けて、防火管理者を2名配置する対応をいただいております。

そして、総合評価でございますが、市民活動の拠点として適切な管理運営を行い、年間利用者数の目標を上回ることができ、また、課題であった「若者の市民活動参加のきっかけ作り」に対して重点的に取り組み、成果を上げることができたことと捉え、各項目の評価を基に、合計点が72点のA評価といたしました。以上でございます。

川村委員長

ありがとうございました。

ただいま説明がございました施設について、皆さんから意見とか質問等があったらお願いしたいと思います。

龍崎委員

市民活動センターの方、きちんと活動されていると思うんですけども、7ページを見ていただいて、実績の方なんですけれども、1ヶ月程度を閉館した割には、延び



	<p>てるよということなんです、やはり、来館者数もそうなんですけれども、団体数ですね。これが、やはりかなりもう伸び悩みというか、飽和状態みたくなってるのかなというふうな気もいたします。これ、大変難しい課題だと思うんですけども、この団体を増やしていく、若者とかね、そういった方に知ってもらうということで、様々な活動をしたということで、それについては非常に評価したいと思うんですけども、実際、もうかなり煮詰まった形の登録団体、これをどういう形で今後増やしていくといいのか、何かコミュニティ推進課の方でお考えがあれば、ちょっとお聞きしたいなと思ったんですが。</p>
コミュニティ推進課	<p>コミュニティ推進課長の川崎と申します。</p> <p>今、団体の方が飽和状態というか、伸び悩みというようなお話があったんですけども、市民活動団体と一口に言っても、規模も結構まちまちで、比較的小規模団体ですと5名程度とかで構成する団体、また、同一の人物が複数の団体に参加しているというような、複数の団体の構成メンバーになっているというような例も多くあると思います。</p> <p>そういった観点、これは色々裾野を広げていくっていう方式は、若者の世代とか、また、本来でしたらもっと現役世代なんかも参加するような方策がいいと思うんですけども、なかなか団体数の増という点においては、あまりこう大きく数の増加しているのはちょっと見込みがなかなか立ちづらい状況にはあろうかと思えます。</p> <p>そのために、市民活動フェアということで、ショッピングセンターサプラ、市内で集客力のある会場ですので、そこで、こういう活動してますよっていうのを知って見てもらおう。</p> <p>また、展示なんかにも触れたり、当日、団体の担当者の方の説明に、パネル展示とかやっていますので、そういうところのきっかけづくりを地道にやっていくしかないかなというふうには考えております。以上です。</p>
龍崎委員	<p>大変難しい問題ということで私も理解しておりましたので、課長がおっしゃるとおりですね。色んな活動を通して知ってもらう、そして加わってもらう、そういう努力をですね、今後ともお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。</p>
川村委員長	<p>ほかにもお願いします。</p>
菊地委員	<p>龍崎委員に関連してなんですけども、川崎課長も説明がありましたけれども、やっぱり今、中間層を、高校・大学生は何かご協力いただいているということで、あとは、実際にNPOも色んなコミュニティも、高齢化が非常に大きな問題になっていると思います。</p> <p>これは、なかなかコミュニティ推進課だけで課題解決できるような問題じゃないと思いますけれども、今後、そのNPOにしてもかなり高齢化が目立っているということなので、そこら辺の、なかなか退職金とか年金の問題で、60代の方が就労しているので、こういう活動ができないという現状があって、非常に厳しい中で、今後どうしていくのかっていうのは、1つの課に任せるだけではなくて、全庁的な問題として我々も考えなくちゃいけないのかなっていうふうに考えておりました。以上です。</p>
コミュニティ推進課	<p>今、菊地委員からの補足説明ではないんですけども、先日、市民活動センターのセンター長ともちょっと個人的に話をした中で、従来ですと、こういう市民の活動に参加するっていうのは、60歳になれば皆さん会社を退職して、定年退職して、それで年</p>

	<p>金がもらえて、それで自分の自由な時間ができてってということで、60 前後がこういった活動の参加の1つの時期であった。</p> <p>また、その退職を目前として、例えば、50 代位の現役世代の人も、そろそろちょっと地域デビューしてってというのが、大体 50 代だよってということが、ちょうど 10 年前位には、よくそういう話が聞かれたと記憶しております。</p> <p>ただ、今は、お話のありましたように、いわゆる現役世代が 65 歳までが定年、それでまた、さらに5年位は会社との再雇用とか、そういう形で 70 位まではどうしても勤労というか、会社勤めしなければならないというような状況がありまして、ちょっと 10 年前と比べると、この地域への参加、市民活動への参加、そういったデビュー年齢が 10 年位もずれてきちゃったよねっていうのは、これはやっぱり大きな課題というか、現実的な問題であるんですけども、大きな課題であると認識しております。以上です。</p>
川村委員長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>市民活動を上げていく目安となるのが、やっぱり市民活動団体の数。増やしていくっていうところも、そういう目安になるのかなというふうに思っていて、もう少しこう、SNSとかユーチューブなど、広報やってるようですけども、もう少し年配の方にわかるような、コミセンにチラシを撒くとか、そういった方法が必要だなっていうふうに思っています。活動場所がちょっと不足してるというような意見はないですか。</p>
コミュニティ推進課	<p>活動場所に関しましては、市民活動センター、そして、市内 13 のコミュニティセンター、それと、市民交流プラザ、当課が所管する施設でも 15 施設ございます。</p> <p>この間、コロナでの臨時休館というのは当然ありましたけども、ただ時期が時期ですので、皆さん参加も当然控えられてて、開館を仮にしてても控えられてるかと思えます。</p> <p>今のところは、聞き及んでる限りでは、この活動の場所とかで困ってるという話はないんですが、ただ、コミュニティセンターに関しましては、特に、ニュータウン北竜台地区の松葉、長山、こういったところのコミュニティセンターは、ちょっと予約がかなり大変だということで、利用状況も特に、13 施設中でも高いコミセンなんですけども、ちょっとその辺の順番取りといいますか、予約取りが大変だというような話は一部にはございます。</p>
川村委員長	<p>コミュニティ協議会も、この市民活動団体の1つだと思いますが、それはカウントしていますか。</p>
コミュニティ推進課	<p>こちらの登録団体っていうのは、市民活動センターに登録してある団体で、いわゆるNPOとかの団体で、地域コミュニティ協議会の方は、こちらにはカウントはしておりません。</p>
川村委員長	<p>ほかにはございませんか。お願いします。</p>
龍崎委員	<p>高齢者が、かなりたくさん市民活動してると思うんで、先程も言ったんですが、危機管理体制、救命救急ですね。スタッフに、講習、こういったものも常日頃からやっていただければということで要望しておきます。</p>
川村委員長	<p>ありがとうございます。ほかに無いようであれば、以上で終了とさせていただきます。ありがとうございました。</p>

	<p>次は、総合体育館外 13 施設になりますので、スポーツ都市推進課より、評価結果についての報告と説明をお願いします。</p>
<p>スポーツ都市推進課</p>	<p>それでは、スポーツ都市推進課から、龍ヶ崎市総合体育館外 13 施設について、説明させていただきます。</p> <p>利用料金制は、一部利用料金制をとっております。</p> <p>指定管理者は、「たつのこまちづくりパートナーズ」です。代表企業に、「コナミスポーツ株式会社」、構成企業に、「常陽メンテナンス株式会社」、「東洋グリーン株式会社」となっております。</p> <p>指定期間については、平成 26 年度からで、令和元年度が最終年度でございました。総合評価につきましては、26 年度からずっと令和元年度まで、A 評価ということで評価しております。</p> <p>2 ページをご覧ください。</p> <p>まず、「指定管理者選定委員会からの前年度指摘事項」への対応ということで、昨年度につきましては、「利用者が目標値を大きく上回った」ということと、「アンケート結果から、アンケート調査において高い利用度、満足等を得ており、総じて良好な運営がなされている」という評価をいただきました。それから、「利用者の意見の把握に努め、より良い管理運営を目指した取り組みを継続してもらいたい」という意見もいただいております。</p> <p>これにつきましては、利用者から苦情の多かった屋外施設、これは、たつのこフィールドなんですけど、備品の管理ついて、見回り強化、備品の修繕や交換、また、陸上競技場に精通している、NPO 法人クラブ・ドラゴンズと委託契約し、競技大会等にも支障がないよう、事前の準備や適正な備品の管理に努めたところでございます。</p> <p>もう 1 点が、「コミュニティバスの運行、ダイヤの変更を周知し、利用者の増加に結び付けてもらいたい」というご意見がございまして、これにつきましても、新しいコミュニティバスの時刻表を館内に設置し、ポスターを掲示して、運行ダイヤ変更について利用者に周知したところでございます。</p> <p>2 番の「評価結果」でございまして。</p> <p>1 「有効性」、(1)の「施設の設置目的の達成に向けた取り組み」でございまして。評価 A としております。この理由でございまして。</p> <p>①市民の健康増進に即した年齢、時代に合った教室の開催、イベント等着実に実行していること。それと、茨城国体では、柔道会場として、準備から大会の会場運営まで、当日の大会運営について協力し、大会の成功に貢献しました。</p> <p>また、たつのこスタジアムでのイースタンリーグや BC リーグ、独立リーグですけれども、それなど、野球の大規模大会に対しても大会運営の協力をし、円滑に運営をしてきました。</p> <p>利用者数が、40 万 1,574 人で、前年度から 1 万 5,478 人減少しております。</p> <p>これにつきましては、減少理由としましては、茨城国体の開催によるたつのこアリーナ等の閉館、また、新型コロナウイルス感染症の防止のための施設の閉館によるものでございます。こうした閉鎖期間を考慮した通年換算で見ますと、令和元年度につきましては、45 万人ということで、実質的な利用者は増加しているものというふうに考えております。</p> <p>なお、令和元年度の利用者数の目標である、37 万 8,000 人を大きく上回っていると</p>

ころでございます。

②の1番下でございます。

プロ野球OB会による野球教室の開催、龍ヶ崎市の子どもたちに1流選手から野球を学ぶ機会を創出いたしました。これは、指定管理者の独自事業として行っております。

次のページ、3ページにいきまして、(2)番です。

「利用者の満足度」、A評価としております。理由でございます。

これにつきましては、アンケート調査を毎年実施をしております。5段階評価で、全体的に概ね4点程度であり、利用者から高い満足度が得られていると言えます。それで、これにつきましては、アンケートの9ページご覧ください。

アンケートの実施状況ということで、9ページ以降記載をしております。ここでちょっと資料の訂正をお願いしたいんですけれども、9ページのアンケートの実施状況、真ん中辺りの回収の計が617となっておりますけれども、これ694ということで、訂正をお願いいたします。回収率69.4%でございます。

戻りまして3ページの②番でございます。

アリーナにご意見ボックスを設置し、寄せられた意見に回答を添えて、アリーナ掲示板に色分けし、見やすく掲示をしております。

次に移らせていただきます。4ページご覧ください。

2番の「効率性」でございます。

(1)「指定管理業務にかかる経費の低減」、こちらもA評価としております。理由でございます。

①施設の受け付けやスポーツ教室はコナミスポーツ、日常の設備点検、清掃などは常陽メンテナンス、芝の管理、グラウンド整備は東洋グリーン、それぞれ得意分野を担当することで、経費の削減に努めているということでございます。

②事業計画に基づき、適切に予算を執行しているという点でございます。

こちらにつきましては11ページの方に、事業費内訳というものがございまして、これを見ますと、黒字経営ということがわかります。

令和元年度につきましては、国体、それと新型コロナウイルス感染症防止により、市のスポーツ施設全館を閉鎖したため、収入の部では、施設及び教室などの利用料金が減少しております。歳出の部では、光熱水費、委託料等が減少しております。

なお、利用料収入は、基準額を超えませんでしたので、還元金はございませんでした。毎年、100万円程度の還元金があるんですけども、今年については、この影響で還元金はございませんでした。

その下の3の「適正性」でございます。評価Aと評価をしております。理由でございます。

①仕様書に基づき、適正に職員が配置されております。配置にあたっては、資格を有した責任者の下にスタッフを配置し、適正な対応に努めております。

また、地元雇用を積極的に推進し、アルバイトを中心に約60名、うち、流通経済大学生は、学生6名を雇用しております。

続きまして5ページの(2)番でございます。

「平等利用、安全対策、危機管理体制」につきましては、こちらもA評価としております。理由でございます。

	<p>③番、日常の事故防止に向け、業務責任者を中心とした施設の日常点検が適切に実施されております。</p> <p>職員研修の中で、救急救命講習等を実施し、施設内で急病人やけが人が発生した場合でも、即応できる体制を整えております。</p> <p>最後に、総合評価でございます。合計得点が80点、総合評価はAと評価しております。</p> <p>総評、指定管理者である構成企業3社が有しているそれぞれのノウハウを生かして、優良な管理がなされていると、特に、利用者数が目標数を上回ったこと、利用者アンケートにおいて、利用者から概ね高い満足度が得られていることは高く評価できます。</p> <p>また、茨城国体の柔道会場として、前年度のリハーサル大会と、準備から大会当日の会場設営、大会までの協力支援は、高く評価できるとしております。</p> <p>改善を要する事項でございます。まず、3つあげております。</p> <p>まず1つ目、龍ヶ岡公園テニスコートの改修工事、昨年、改修工事をいたしまして、6面のハードコート、人工芝のコートに改修、合わせて、6面のコートに夜間照明を設置いたしました。これらの稼働率の向上を図ることが1点です。</p> <p>もう1点は、イベント用のテント、大型テントの使用後の収納がバラバラになっていると、次の団体が、なかなか立ち上げが大変になっているという状況が見受けられるということで、使用する団体には、使用前と同じように収納するよう注意喚起をすることが1点でございます。</p> <p>最後に、台風等の事前対策として、特に屋外施設についても、トイレ、物置の移設等の自然災害への対策を講じること、また、翌日の見回りを強化することとしております。</p> <p>昨年度は、台風の時に、トイレ等流されはしませんでしたけれども、ちょっと冠水ということがございました。そういった時に、被害を最小限と抑えることというふうにしております。以上でございます。</p>
川村委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま説明がありましたが、これについて皆さんから意見とか質問があったらお願いしたいと思います。</p>
龍崎委員	<p>教えていただきたいんですが、コナミスポーツがメインということで、たつのこまちづくりパートナーズに指定管理をお願いして思うんですが、コナミスポーツならではの色々な事業をされてるかと思うんですけども、何か最近、新規事業っていうのが、少なくなっているのかなという気がするんですが、そういった新規の、さらなる利用促進に向けたですね、指定管理者の考え方というか、そういったものを、新規事業もこんなことを今後やっていくんだよというようなものがあれば、ご披露いただければと思うんですが。</p>
スポーツ都市推進課	<p>まず、これまで、コナミスポーツの方で色々な事業を展開してきてまして、既存の事業+α、エアロビクスであるとか、フィットネスフラダンスですとか、ヨガはじめ、レスミルズというような、そういった言い方をするような教室も実施しまして、それなりに利用人数の方は増加傾向にあります。</p> <p>新規事業としましては、テニスコートができましたので、そこでテニスコートの教室ですとか、あとフットサルコートもできましたので、フットサルの教室なんかも実</p>

	<p>施すると、また、たつのこフィールドについては、総合型地域スポーツクラブのクラブ・ドラゴンズが中心になりまして、そこでの陸上教室等ですね、実施するというところで今年度については考えています。</p> <p>これまで、やはり、中の室内スポーツの方は充実していたんですけども、外の屋外施設については、なかなか稼働率が上がらないというような状況が続いていましたので、その辺をテコ入れする形で、今年度以降は考えております。以上です。</p>
龍崎委員	<p>はい、コナミスポーツさんという大きな業者さんのノウハウをフルに使って、また、今年度からクラブ・ドラゴンズも加わった形になるんで、より一層の新規事業の推進を期待しております。以上です。</p>
川村委員長	<p>ほかに、どうぞお願いします。</p>
飯塚委員	<p>この取り組みって全体的なんですけど、健常者を対象としますか、それともハンデを背負った方のところっていうのは、どのような形で考えてますか。</p>
スポーツ都市推進課	<p>市のスポーツ都市推進課と、コナミスポーツ、指定管理者の方につきましては、健常者の事業っていうのは圧倒的に多いんですけども、障がい者のスポーツということでは、水泳教室ですとか、そのような事業も実施しておりました。</p> <p>また、市の事業としても、ニュースポーツということで、目の見えない方を対象にしたニュースポーツを、スポーツレクリエーション祭り等にブースを設けて、そういったような事業展開もしているところでございます。</p>
菊地委員	<p>今年度、令和元年度ですね、テニスコートの方の改修と、フットサルコートに照明を付けたりしたと思うんですけども、この利用状況はどのようになっているのでしょうかという点と、あとネーミングライツが流大の方ではじまったと思うんですけど、何かご意見が、市民の方とか、外部の方から入っていればお聞かせ願えればと思います。</p>
スポーツ都市推進課	<p>まず、テニスコートの利用状況なんですけれども、テニスコートにつきましては、年々利用者数が増加傾向にありまして、この3月から5月にかけてはコロナ休館になりましたので、それ明けて、順調に今のところ、利用者数は多い状況でございます。</p> <p>照明につきましては、そんなには稼働率は上がってない状況なんですけれども、2面とか、全面埋まらないんですけど、2面程度は、毎日稼働しているというふうに伺っております。</p> <p>フットサルの方は、まだ周知が不足というのもありまして、そのような理由から、下がってるような状況でございます。</p> <p>ネーミングライツにつきましては、今年の7月から、たつのこフィールドが「流通経済大学龍ヶ崎フィールド」になりまして、広報紙、それからホームページ等で周知をしております。市民の方からの問い合わせ等は、まだ無いような状況でございます。</p> <p>私どもの方は、今年、来年辺りは愛称名を付けて、その後ろに、括弧書きでたつのこフィールドというようなことで表記して、間違えないように市民の皆さんに周知したいというふうに考えております。</p> <p>たつのこスタジアムにつきましても、今度の8月から「TOKIWAスタジアム龍ヶ崎」ということになりますので、そちらの方の周知を図っていきたいというふうに考えております。以上です。</p>

川村委員長	<p>私の方からアンケートで聞きたいんですけど、トイレの清潔さとかが、及第点なんでしょうけど、ちょっと低いかななんて思っていて、今の時期、この辺よく気を付けて、もう少し評価を上げていただきたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>アリーナの稼働率は、かなり高いと思うんだけど、県内でもトップクラス位の稼働率じゃないかと思うんだけど、そういう調査はしてないですか。そういう稼働率が高いってことを売りにして欲しいなっていうふうに思ったので、40万人はかなり高い数字かなというふうに思っています。</p> <p>皆さん、ほかに意見が無いようであれば終了したいと思いますですが、いかがですか。それでは、以上で終了したいと思います。ありがとうございました。</p> <p>この後ですね、評価の修正と言ひますか、まとめをしていくんですけど、休憩を挟みたいと思ひます。10分間休憩とさせていただきます。</p> <p>(10分休憩)</p> <p>それでは、会議を再開させていただきます。</p> <p>これからは、各施設の評価をまとめていきたいというふうに思っています。1つの施設ごとに、相対的な評価をまとめていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。</p> <p>まず、文化会館の評価をまとめさせていただきます。</p> <p>文化会館の評価の1次評価をですね、総合評価は73点でA評価となっております。この点に関して、皆さんから修正意見とかあれば、先程の中で、何か意見で言えなかった等があればお願ひしたいと思ひます。</p> <p>色々財政の問題とかね、末成委員から繰越金の問題とか、菊地委員の方から時間外のね、働き方の問題とかいろいろ課題が出ましたけども、そういったことも含めていかがでしょうかね。</p> <p>菊地委員からは、適正性ちょっと評価高すぎないかというお話だったんですけどかね。</p>
菊地委員	<p>労基法の最低基準を守ったからどうなんだっていう話なんですけど、ほかのところでも改善していると書いてあったので問題は無いです。この表記だけでは変に思われるかなと思ったので。</p>
川村委員長	<p>何かありますかね。</p> <p>市民が等しく利活用できるようにということで、各世代ごとにより意識してやっていただけてるようではありますけどもね、さらにそういうことももう少し視野に入れて、検討して行って欲しいなっていうふうには思っています。</p> <p>あとは、やっぱり利用者の満足度は、当然、高いのは当たり前で、これで使っていない人、あまり使っていないような人の意識調査なんかもやっぱり本当は必要なのかなっていう、これは事務局にもお願ひしたいんだけど、3年に1回とか、何年に1回かの施設全体の無作為評価なんかも検討してもいいかなと思ひます。施設を利用している人はたぶん満足度は高いけど、使えないような人、その人がどういうふうに使っててかっているのも、調査して欲しいなっていうふうに思っていますので、これは検討課題にしておいてください。</p>

飯塚委員	<p>利用者の、例えば男女比だとか、年齢がどの位だっというところの分析っていうかね、その辺というのは必要性はないんですかね。</p>
川村委員長	<p>そういうところをね、アンケートに含めて調査していければと思いますので。</p> <p>文化会館の評価は、73点で1次評価のままでよろしいですかね。よろしければ、これで承認をさせていただきたいと思いますので。</p> <p>意見につきましては、あとで皆さんの意見を事務局の方でよく整理してもらって、あとでまた皆さんにお示ししますので、その時また確認していただければというふうに思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>続きまして、中央図書館の評価をお願いしたいと思います。</p> <p>中央図書館の評価は、総合評価で80点のA評価です。オールAの評価です。皆さんから何かご意見が、高過ぎるんじゃないかとか、低過ぎるんじゃないかとかそういう意見があればお願ひしたいと思います。</p>
末成委員	<p>私もよく図書館を利用して、チャンバラの本を借りているんですけどね、もうシダックスさんが入る前からずっと図書館の様子を見ているんですけども、確かに建物施設はね、だんだん古くなったり庇のところの工事をね、しなくちゃいけないというのがあったんですけどもね、運営自体は、だんだんだんだん毎年良くなっていると思います。目に見えるようにね、改善されてて、このままの状況で、できれば蔵書を増やして、新しい新刊をどんどんどんどんこう増やしていただいて、図書館の方からも、色々な情報を発信して、お客様に対するサービス度をアップしていただきたいと思いますので、評価はこのままでよろしいかと思ひます。</p>
川村委員長	<p>ありがとうございます。ほかにご意見はございませんか。</p> <p>今のスペース環境の中で、一生懸命やってるような評価だと思いますが、それではよろしいでしょうかね。このとおりのA評価ということで、承認とさせていただきます。</p> <p>続いては、市民活動センターの評価についてです。</p> <p>市民活動センターについては、総合評価72点のA評価です。これについて皆さんからご意見をいただきたいと思ひます。お願ひします。</p>
飯塚委員	<p>全体的な話なんですけども、評価のランクですけど、何かAランクのみ、70点から90点という形で幅が20点なんですよね。あとは、Bとかその辺、10点幅なんですよ。ということは、Aランクに評価した場合に、70点から89点までの幅があるよということであれば、基本的にそちらに評価が移る確率が高くなるような感じがするんですけど。以上です。</p>
川村委員長	<p>これは、事務局で、お願ひします。</p>
事務局	<p>今のご意見についてですけれども、確かに総合評価SからDまでの中で、枠が1番大きいのがA評価ということになるんですけども、指定管理の中で、適正レベル、総合評価の内容のところ、この横長の全体を示している1次評価の結果一覧を見ていただくとわかりやすいかなと思ひますけれども、1番右下に総合評価ということで、S A B C D、90点以上ということである中の1番右側、総合評価の内容のところ、適正レベルを何点とするかというのがポイントになるかと思ひまして、当市では、60点以上70点を適正レベルB評価というような設定にしております。</p> <p>A評価につきましては、適正レベルを超えるものはA評価と評価しましょうというのが、当市の指定管理の基本的な考えになりますので、その中で、特出するような評</p>



	<p>価がある場合は 90 点以上 S 評価というような設定もございますけれども、基本的な適正レベルより、こういったものは積極的に A 評価していきましようというのが当市の指定管理の評価の考えです。以上です。</p>
<p>川村委員長</p>	<p>よろしいですか。</p> <p>何か市民活動センターの評価に対して、項目の評価に対して、何かご意見があればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>元年度は色々と、コロナウイルス対策関係であったと、来館者数はかなり伸びていますし、それなりの対応はしていただいていると思いますが、もし、このとおりで良ければご承認いただけますでしょうか。よろしいですか。それではこのとおりの評価ということでお願いします。</p> <p>最後に、総合運動公園外 13 施設ですか。これの評価についてお願いしたいと思います。</p> <p>評価について 80 点、これも同じく A 評価になっています。何か修正意見とかあればお願いしたいと思います。</p> <p>よろしいですかね。毎年この施設は、この指定管理者については、高い評価を受けておりますけれども、引き続き、A 評価ということでよろしいでしょうか。よろしければ、このとおりの評価とさせていただきたいと思います。</p> <p>(委員承認)</p> <p>今回は、これだけの施設にさせていただきますが、委員会としての意見は、皆さんの意見を取りまとめて、あとで皆さんに説明しますので、その時にまた修正意見をお願いしたいと思います。</p> <p>以上で、本日予定していた 4 施設の評価が終わりました。頂いた意見やご指摘等については、今後の管理運営に生かしていくようにですね、事務局の方から各所管課の方へ申し送りしていただきたいと思います。</p> <p>本日は、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。長時間に亘りご審議をいただきまして重ねて御礼申し上げます。</p> <p>次の会議の開催については、8 月 5 日水曜日、午後 1 時 30 分からとなっております、残りの 6 施設の評価の決定を予定しております。会場は、同じ 5 階の全員協議会室となっておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>本日はお疲れ様でございました。ありがとうございました。</p>

令和 年 月 日

委員長

\_\_\_\_\_

議事録署名人

\_\_\_\_\_

議事録署名人

\_\_\_\_\_